



目次

I	北海道支部 第65回年次大会	1
II	北海道支部シンポジウム	2
III	2014年度研究発表会プログラム	3
IV	北海道支部会報55号の原稿募集	6
V	会費納入のお願い	6
VI	北海道支部ウェブサイト	7
VII	E-mail アドレス連絡のお願い	7

I 北海道支部 第65回年次大会

今年度の支部年次大会を以下の要領で開催いたします。奮ってご参加下さい。支部年次大会実行委員長は、稲野一郎氏（道総研十勝農業試験場）です。なお最新情報は随時支部会ウェブサイト

<http://hokkaido.j-sam.org/ja/>

に掲載致しますので、こちらも参照ください。

1. 期日

2014年8月21日（木）、22日（金）

2. 場所

岩見沢市コミュニティプラザ

〒068-0034 岩見沢市有明町南 1-20

(JR 岩見沢駅 隣)

3. 日程

【8月21日（木）】

9:30~15:00 受付（2Fホール）

10:00~12:00 研究発表会

（多目的ホールA、多目的ホールC）

12:00~13:30 幹事会（会議室B）

12:00~13:30 昼食

12:00~13:00 名誉会員昼食会

13:30~14:30 総会

（多目的ホールA）

15:00~17:00 シンポジウム

（多目的ホールA）

18:00~20:00 交流会

（酒彩 ひ田まり）

【8月22日（金）】

9:00~10:00 受付（2Fホール）

9:30~12:00 研究発表会

(多目的ホール A、多目的ホール C)

4. 参加費

一般：2,000 円 (講演要旨集を含む)

学生：1,000 円 (講演要旨集を含む)

5. 交流会

8月21日(木) 18:00~20:00

酒彩 ひ田まり

住所：岩見沢市三条西1

電話：0126-33-5511

参加費 一般：5,000 円，学生：3,000 円

6. 研究発表会の発表方法

研究発表はすべて口頭発表とします。発表は液晶プロジェクタのみを使用して行われ、液晶プロジェクタは会場に準備しますが、コンピュータは発表者が準備してください。

発表時間は、1 課題につき発表 15 分 (予鈴 13 分，終鈴 15 分) および質疑 5 分の合計 20 分です。

7. 会場への交通機関

JR利用の方

岩見沢駅下車

(札幌駅から 普通 45 分、特急 24 分)

お車の方

コミュニティプラザ西側のコミュニティ西駐車乗 (有料 最初の 1 時間まで 210 円、以後 30 分毎に 100 円) をご利用ください。以下のページにアクセスマップがあります。

岩見沢市コミュニティプラザ

<http://www.city.iwamizawa.hokkaido.jp/i/sangyo/sisetu/nwc/index.htm>

8. その他

年次大会参加費等の諸費用は当日受付でお支払い願います。

II 北海道支部シンポジウム

テーマ

「水田作地帯における ICT 農業の展開」

後援

JA いわみざわ、ホクレン岩見沢支所、岩見沢市、空知総合振興局、道総研農業研究本部

1. 日時

2014 年 8 月 21 日 (木) 15:00~17:00
(開場 14:45)

2. 場所

岩見沢市コミュニティプラザ

多目的ホール A

〒068-0034 岩見沢市有明町南 1-20

電話：0126-25-8000

3. スケジュール

主催者挨拶 15:00~15:05

シンポジウムオーガナイザ 稲野一郎氏

S-1 基調講演

「農林水産省委託実証事業「道産米の国際競争力強化と持続的輪作体系の両立に向けた実証」について」

北海道農業研究センター 村上則幸氏

15:05~15:40

S-2

「農業機械メーカーにおける ICT 活用技術開発の概要」

1) ヤンマースマートアシストリモート (農機用)

ヤンマーアグリジャパン(株)

北海道カンパニー営業本部

袋 宙人氏

15:40~16:05

2) ISEKI アグリサポート 16:30～16:55

井関農機株式会社
開発ソリューション推進部
土居義典氏
16:05～16:30

閉会

4. 参加費
無料（但し、資料代 1500 円）

3) クボタスマートアグリシステム(KSAS)

株式会社クボタ
アグリソリューション推進部
小林義史氏

5. 会場への交通機関
上記 I - 7. 会場への交通機関を参照ください。

Ⅲ 2014 年度研究発表会プログラム

1. スケジュール

時刻	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18
8月21日 木曜日	ホール A		研究発表 1～3	研究発表 4～6	・昼食 ・名誉会員 昼食会 ・幹事会 (会議室 B)	総会		シンポジウム		交流会
	ホール C			研究発表 7～9						
8月22日 金曜日	ホール A		研究発表 10～13	研究発表 17～19						
	ホール C		研究発表 14～16							

2. 研究発表会プログラム

発表：15分（予鈴13分）質疑応答：5分

8月21日(木) 10:00～11:00 多目的ホール A

座長：清水 直人（北海道大学大学院農学研究院）

1. Effect of Kernel Thickness on Physical Properties of Various Types of Rice

○Edenio Olivares Díaz, Shuso Kawamura, Shigenobu Koseki
Graduate School of Agricultural Science, Hokkaido University

2. Comparative quality changes of fresh-cut melon in bio-based and petroleum-based containers during storage

○Huijuan ZHOU, Shuso KAWAMURA, Shigenobu KOSEKI,
Toshinori KIMURA
Graduate School of Agricultural Science, Hokkaido University

3. 近赤外光と可視光とを併用した米（ゆめぴりか）のアミロース含量測定技術の開発
北海道大学大学院農学研究院 ○城敦，川村周三，飯野遥香，
藤川咲子，小関成樹

8月21日(木) 11:00～12:00 多目的ホール A

座長：澁谷 幸憲 ((独)農研機構 北海道農業研究センター)

4. 3Dプリンタを利用した耕うん爪の簡易製作

北海道大学院農学院 ○田中 泰司，
北海道大学大学院農学研究院 片岡 崇
北海道大学農学部(現士幌町農業協同組合) 小倉 瑛矢
北海道大学農学部 奥野 真由子
北海道大学大学院農学研究院 柴田 洋一

5. 垣根栽培ブドウ機械収穫のための鋏式穂梗切断機構の試作

北海道大学大学院農学院 ○湯本健志
北海道大学大学院農学研究院 片岡 崇，柴田洋一

6. 高精度 GPS ガイダンスシステムを用いた整地ー播種縦走トレース作業体系に関する研究

北海道大学大学院農学院 ○三浦尚史，片岡 崇
三浦農場 山 雄介

8月21日(木) 11:00~12:00 多目的ホールC

座長：原 圭祐 (道総研 十勝農試)

7. 自走式フォレンジハーベスタの燃料消費特性

根釧農業試験場 ○関口建二

8. 国内製に対応した千鳥栽培用ポテトプランターの開発

農研機構・北海道農業研究センター ○国立 卓生, 辻 博之

9. 十勝地域におけるバイオ燃料の自給利用に関する基礎的研究

北海道大学農学院 ○王 欣, 柴田洋一, 片岡 崇

8月22日(金) 9:30~10:30 多目的ホールA

座長：石井 一暢 (北海道大学大学院農学研究院)

10. 北海道衛星実現のためのハイパースペクトルカメラの圃場定点観測

北海道科学大学 ○佐鳥 新

北海道衛星株式会社 伊藤 那知, 竹内 佑介

北海道科学大学 三橋 龍一, 佐々木 正巳

11. 農業クラウドのための農作業用フィールドコンピュータの開発

岩手大学大学院連合農学研究科 ○藤本与

帯広畜産大学 佐藤禎稔, 岸本正, 宮本育美

12. 農作業終了時刻推定アルゴリズムの開発

北海道大学大学院農学院 ○山下 太洋

北海道大学大学院農学研究院 柴田 洋一, 片岡 崇

農研機構 九州沖縄農業研究センター 大嶺 政朗

8月22日(金) 10:30~10:50 多目的ホールA

座長：高橋 圭二 (酪農学園大学)

13. 堆肥化プロセスを利用した野生動物死体の減量化

北海道大学 ○湯田 知昂, 岩渕 和則, 清水 直人

8月22日(金) 9:30~10:30 多目的ホールC

座長：吉田 邦彦 (道総研 中央農試)

14. アンモニア態窒素の揮散を抑制した芝生用メタン発酵消化液地中施用装置の開発

北海道大学 ○佐藤 浩幸

15. 噴霧乾燥機によるメタン発酵消化液の粉末化処理の効率向上

北海道大学大学院農学院 ○村上 亮, 北海道大学農学研究院 清水 直人

16. 排気CO₂濃度による家畜ふんコンポスト化の通気制御に向けての研究

北海道大学大学院農学院 土屋真一

北海道大学大学院農学研究院 ○清水直人, 岩渕和則

8月22日(金) 11:00~12:00 多目的ホールA

座長：片岡 崇 (北海道大学大学院農学研究院)

17. 穿孔機施工による軽種馬放牧草地の硬度変化

酪農学園大学 ○高橋 圭二, 和泉 知樹, 大坪 慶樹

日高農業改良普及センター 川田 恒

18. 非駆動式作業機による耕起・砕土について

株式会社石村鉄工 ○石村 聡英

19. 隣接圃場における同時傾斜均平施工法の評価

道総研中央農業試験場 ○鈴木 剛, 岩崎 暁生

十勝農業試験場 原 圭祐, 渡邊 祐志

十勝農業改良普及センター 伊藤 貴人, スガノ農機(株) 石垣 秀樹

IV 北海道支部会報55号の原稿募集

2015年(平成27年)3月に北海道支部会報第55号を発行予定です。論文原稿締切りは、2014年(平成26年)12月中旬頃ですので、年次大会発表者におかれましては奮ってご投稿願います。

V 会費納入のお願い

平成26年度分の支部年会費納入をお願いします。年会費は2,000円です。なお、平成25年度までの年会費を未納の方は、併せて納入下さい。

1. ゆうちょ銀行
振替口座 02760-3-19402
口座名 農業機械学会北海道支部

2. 北洋銀行北7条支店
普通預金 0085089
口座名 農業機械学会北海道支部

会費に関するお問い合わせは、
会計担当幹事 岡本
Tel : 011-706-2568
Email : hiro@bpe.agr.hokudai.ac.jp
までお願いします。

なお口座名称は、今年度については旧学会名称のまま使用しています。

VI 北海道支部ウェブサイト

農業食料工学会北海道支部ウェブサイトが新しくなりました。新 URL は下記の通りです。今後も会員サービスを充実させていきたいと思っておりますので、宜しくお願い致します。

<http://hokkaido.j-sam.org/ja/>

VII E-mail アドレス連絡のお願い

会員の皆様へのニュースレター、年次大会、シンポジウム、その他各種行事などのご案内を迅速に行うとともに、通信費を節約するために電子メールにての配信を行っています。支部事務局へ E-mail アドレスを通知していない会員もしくはアドレスが変更になった会員で、メールにて各種案内、ニュースなどの配信を希望される方は支部事務局 (jsam-hk@bpe.agr.hokudai.ac.jp) まで会員名、E-mail アドレスをご連絡願います。

訂正とお詫び

先日、名誉会員の皆様宛に 2014 年度年次大会における名誉会員昼食会のご案内を致しましたが、誤記がございましたので以下のように訂正し、お詫び申し上げます。

誤) 2014年8月21日 (水)

正) 2014年8月21日 (木)

農業食料工学会（旧 農業機械学会）

北海道支部 第65回年次大会

- 2014年 8月21日(木)・22日(金) -

— シンポジウム —

8月21日(木) 15:00~17:00

水田稲作地帯におけるICT農業の展開

S-1 基調講演

道産米の国際競争力強化と持続的輪作体系の両立に向けた実証

北海道農業研究センター 村上 則幸 氏

S-2 農業機械メーカーにおけるICT活用技術開発の概要

1) ヤンマー スマートアシストリモート（農機用）

ヤンマーアグリジャパン(株) 北海道カンパニー営業部 袋 宙人 氏

2) ISEKI アグリサポート

井関農機株式会社 開発ソリューション推進部 土居 義典 氏

3) クボタスマートアグリシステム（KSAS）

株式会社クボタ アグリソリューション推進部 小林 義史 氏

後援: JAIいわみざわ、ホクレン岩見沢支所、岩見沢市、空知総合振興局、道総研農業研究本部

— 日程 —

8月21日(木)

受付 9:30 ~ 15:00

●研究発表会 10:00 ~ 12:00

休憩 12:00 ~ 13:30

総会 13:30 ~ 14:30

●シンポジウム 15:00 ~ 17:00

交流会 18:00 ~ 20:00

8月22日(金)

●研究発表会 9:30 ~ 12:00

— 参加費用 —

●大会及びシンポジウム(一般) ¥2,000
(学生) ¥1,000

●シンポジウムのみ(資料込※) ¥1,500
(資料無) 無料

●交流会 一般 ¥5,000
学生 ¥3,000

— 場所 —

岩見沢市コミュニティプラザ
(岩見沢市有明町南1-20
JR岩見沢駅前すぐ)



※ シンポジウム資料は学会講演要旨集と合冊